

明るい清潔な環境に

保健衛生推進大会開く

第十五回佐賀市保健衛生推進大会が、三月三日午後十二時三千分から市民会館大ホールで自治会・婦人会・一般から約五百人の参加をえて、盛大に開かれました。

この大会は、きれいな町づくりに努力しておられる保健衛生推進団体の方があつたが、これまでの成果を披露すると共に体験や知識を広く紹介し合つものでした。

また、ロビーでは約三百人の方がたが無料血圧測定を受けましたが、受診者からの質問や市保健婦の指導など、な

どやかな雰囲気で行われました。大会では、地区的保健衛生の向上に努力された労働者、

に感銘を与えました。

また、医学博士の内田衍氏から「佐賀市における成人病の実態について」と題して講演がありました。

続いて、「私たちの町は、

の体验発表があり、参加者

はやめよう。

最後に、新道自治会、本庄巨勢、神野、日新、勧興地区の婦人の方がたの舞踊や劇のアトラクションで大会を終りました。

（①はき運動の輪をひろげよう。②明るい清潔な環境づくりにつとめよう。③健康診断は進んで受けよう。④飼主はみんなに迷惑をかけない犬に育てよう。⑤灰皿のない場所でのタバコはやめよう。）

（⑥金焼・全壊の場合は三人世帯二万五千円、五人世帯三万円、六人世帯以上の場合は四人世帯三十万円、一人世帯二十万円を加えて支給します。半壊・半焼などは約半分。従来は夏と冬を分けているましたが、これを廃止して一本化したものです。くわしくは下表のとおりです。）

災害見舞金大幅引き上げ

夏・冬の区分を廃止

市では、住家の全壊・焼失などの被害を受けた世帯に

対する見舞金を

大幅に引き上げることになり、さる二月二十三日に大財四丁目のアパートで発生した火災から適用・実施しています。

（市では、住家の全壊・焼失などの被害を受けた世帯に

対する見舞金を

大幅に引き上げることになり、さる二月二十三日に大